

母校創立 130 周年記念事業協賛金の募集について（案） （電子黒板の導入支援）

母校は、本年創立 130 周年を期して、主として金蘭会基金からの贈呈による「プロジェクター一体型電子黒板」（以下、「電子黒板」という）を新 1 年生全クラスに配備することにしました。

一方、大阪のグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）指定校の大半は、既に全学年の全クラスに配備を完了しています。

電子黒板は、パソコン等との接続で、授業の効率化、効果化が図れるものですが、これまで他校の範として先進的な取り組みを行ってきた母校が、この点で大きく出遅れていることは、母校支援を大きな活動の柱としてきた金蘭会としても看過できません。一刻も早く全教室に電子黒板を導入いただき、在校生のレベルアップに貢献できるよう協力したいと存じます。聞けば、他校でも数年前から同窓会の協力を得て、完全導入を図ったということです。

そこで、母校創立 130 周年記念事業として、母校の全教室への電子黒板完全導入の早期実現を図るため、既に決定している金蘭会創立 120 周年基金からの支援に加えて、新たに協賛金を募集し、支援を行います。

【必要台数・設置時期】

- ・ 2 学年分 18 クラス対象、18 台（1 年生 9 クラスは基金等で本年度導入済み）
- ・ 本年夏休み中に設置工事完了をめざす。

【募集要領】

- ・ 目標金額：500 万円
- ・ 協賛金の募集：1 口 5,000 円
- ・ 募集方法：「大手前だより」「WEB 金蘭会」等を通じて呼びかけ
- ・ 支払方法：「大手前だより」同封の会費等の郵便振替にて
- ・ 応募が必要予算を超えた場合は、基金として積立て、次回金蘭会創立 130 周年記念事業として母校支援に充当する。

以 上